



第 **16** 号

発行：
十日市場開拓伝道
支援会

巻頭言

ゲルト・シュトラウス (リーベンゼラ宣教団宣教師)

葛飾北斎が描いた浮世絵「神奈川冲浪裏」は世界中の多くの人々（私を含む）に愛されています。私は、その錦絵*¹の作り方を教えていただいた時から、もっと好きになりました。なぜかと言うと、教会や役員会、また、あらゆるグループやチームにとって参考になるからです。



浮世絵が制作される時、彫師は色の数にあわせて、それぞれの色の版下絵を桜の板木に彫ります。そして、多色刷りの際に色がずれないように紙の位置を示す「見当」*²がつけられます。すべての板ごとにある、小さな印「見当」に合わせて摺られると、綺麗な浮世絵になります。もしそうでないなら、つまりその見当を無視して、ただ自分の色だけを強調したいなら、綺麗な作品になりません。

十日市場めぐみキリスト教会には立派な新会堂や献身的協力者が与えられて、これは大感謝です。そして、毎回のニュースレターを見ますと、色々な協力や支援があり、既に立派な絵になったのではないのでしょうか。多くの教会と信徒の方々は自分の色（奉仕、献金、祈り等）だけを強調せず、「見当をつける」協力をしていて下さいます。

ヨコハマ十日市場教会開拓の見当の印はどういうみ言葉でしょうか。是非、推理して「見当を付けて」ください。私はリーベンゼラ宣教団の標語である第一テモテ2章4節がそれに当たるのではないかなと思います。

「神はすべての人が救われて、真理を知るようになるのを望んでおられます。」

* 1 浮世絵の色刷り木版画

* 2 現在の「トンボ」。「見当をつける」はこれに由来する。



宣教団の変化にあわせて

～お祈りのお願い～

リーベンゼラ日本宣教団（ベック宣教師所属）は、定年退職などの諸事情で離日する宣教師がおられる一方、新たな日本への宣教師が起こされていないため在日宣教師は減少傾向です。このため、今秋から宣教団代表の職務を専任者 1 名から、教会開拓に責任を持つ 2 名で分割して担う体制（法人代表者：ベック師、スタッフリーダー：シュローツ師）に移行しました。教会の責任に加え宣教団の多様な職務を担うお二人のためにお祈り下さい。

牧野広隆（橋本キリスト教会・支援委員）

諸教会の皆様への支援を感謝しています。

7月には、地域の皆さんへのオープンチャーチとドイツカフェを行いました。このために、シュトラウス先生とドイツ人大学生4人のインパクトチームが来てくれました。新しい会堂でのドイツカフェは、会場が花やテーブルクロスで飾られてすてきな雰囲気になりました。また、24日には、十日市場教会初の洗礼式が行われました。この方は、新会堂の最初の礼拝で転倒された方で、ご主人様とお二人での受洗でした。体の弱さがあるご夫婦ですが、はっきりとした信仰告白で励まされました。新会堂は改築なので、備え付けの洗礼槽はなく、湘南のぞみ教会から移動式の洗礼槽をお借りして行いました。感謝します。

8月は、南関東地区の聖会に参加して、牧野先生から強い刺激を受けて帰ってきました。この世との摩擦を恐れずに福音宣教することの励ましをいただきました。今回から、奥多摩福音の家で行われました。バイキングがないのはちょっと残念な気持ちもありましたが、礼拝堂があるなど、聖会のための施設の良さも感じました。新館に泊まったのも初体験でした。また、恒例の伊豆リトリートでは、ヘーグレ先生ご夫妻を迎えて、日本での宣教のお証を聞きつつ、お交わりを深めることができました。宣教師とは思えないレベルの日本語で、しかも言葉遊びが入ったメッセージが聞けなくなるのは本当に残念に思います。ヘーグレ先生を招聘したドイツの日本語教会は素晴らしい恵みをいただいたと思います。長年にわたるご奉仕に心から感謝します。



9月には、中山教会のかき氷大会に参加しました。中西神学生のメッセージでした。今年もにぎやかな会になりました。その後は、秋のチャペルコンサートや特別伝道会、クリスマスの準備に入りました。ベック先生がリーベンゼラ宣教団の代表となり、多忙な生活が始まりました。開拓伝道との両立が図られるようお祈りください。 鯉淵信也

会計

十日市場開拓伝道支援会

尊いおさげものを感謝します。土地会堂の取得のための総予算7000万円を4月早々に達成でき、新会堂の改修も5月に終了しました。諸教会の皆様のご協力に心から感謝します。

今後の会計は、支援会債3120万円とリーベンゼラからの借入金1000万円の返済が課題ということになり、会計残高は、今後の事務費を除き、返済積立金ということになります。引き続きお祈りください。

2016年7月～2016年9月会計報告

<収入>		7～9月
献金・謝礼等	1,531,450円	
その他	0円	
合計A	1,531,450円	
<支出>		
事務費、通信費	36,806円	
その他雑費	6,989円	
合計B	43,795円	
<会計残高>		
6月末残高	1,527,967円	
今期差し引きA-B	1,487,655円	
合計残高	3,015,622円(返済積み立て金)	

<2016年7月～9月に献金や謝礼をいただいた教会等50音順>

生田丘の上、大磯、開拓祈禱会、上作延、かもし聖書、相模原福音、湘南のぞみ、湘南ライフタウン、菅生、逗子福音、たまプラーザ、長津田、中野島、橋本、花の木、浜田山、東村山、本郷台、松見ヶ丘、みなみ野、横浜キリスト福音、横浜永谷、横浜緑園、中山、十日市場めぐみ、個人4件

十日市場めぐみキリスト教会の祈りの課題

トマス・ベック

1. 7月24日に行われた洗礼式(2名)が祝福されたことを感謝いたします。10月30日に予定されている洗礼式(1名)が祝福されますように。クリスチャンとしての歩みが守られますように。
2. 11月12日に火ノ川京子姉(ハープ)をお招きしての秋チャペルコンサートの為に。そして、11月27日に予定されている特別伝道集会(竹内豪牧師、永福南キリスト教会)のために。
3. 新会堂が与えられてから新しい方々が教会に導かれたことを感謝いたします。一人一人が主に出会って、救いに与ることが出来ますように。
4. 10月1日から佐藤優子姉が研修生として十日市場開拓伝道を助けて下さることを感謝いたします。ご奉仕が祝福されますように。
5. 支援会債の返済を計画的に進めることができますように。

連絡先：十日市場開拓伝道支援会事務局

〒213-0034 川崎市高津区上作延 906
上作延キリスト教会内 Tel.044-866-6950
メール kamisaku@cj9.so-net.ne.jp

献金窓口：①郵便振替

「十日市場開拓支援ネットワーク」

00280-5-70757

②ゆうちょ 記号 10280 番号 32539591
口座名「十日市場開拓支援ネットワーク」